

平成 29 年度

施設評価調書

施設の名称……吉佐美運動公園

所管担当課……教育委員会生涯学習課

平成 29 年 7 月

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図り、かつ、市民の健全な憩いの場として活用する。					
運 営 事 業 名	H27 年値	H28 年目標値	H28 年実績値	対前年比	目標達成率	評価
施設利用者数	6,642 人	6,642 人	7,425 人	111.79%	111.79%	A
設置目的に対する総合評価						A
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	施設の利活用による設置目的の達成度合いが判断しにくいとため、有料部分の施設利用者数を評価基準とした。平成 22 年度から、前年度実績を目標値として設定。 A→100%以上 B→80%～99% C→60～79% D→40～59% E→40%未満					

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	当該施設は、海水浴場に隣接し自然環境に恵まれた運動公園施設であり、スポーツ会場として市民の健康増進、レクリエーション活動の場を、公園として憩いの場を提供している。利用率の高い敷根公園健康広場の補完的な施設としての需要がある。
上 記 の 原 因	現在は、軟式野球・グラウンドゴルフの利用が、大半を占めている。

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	施設案内資料等の充実及びホームページ等による広報活動や市主催事業の開催による施設利用機会の創出等。		
H29 年度運営事業と目標値	運 営 事 業 名	H29 年度目標値	備 考
	施設利用者数の増加	7,425 人	前年度実績を目標値として設定

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価（上段＝目標値、下段＝実績値）

運 営 事 業 名	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
総合評価	A	A	A	B
施設利用者数	5,374 人	6,011 人	6,783 人	7,275 人
	6,011 人	6,783 人	7,275 人	6,642 人

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H27 年度値	H28 年目標値	H28 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	6,642 人	6,642 人	7,425 人	111.79%	111.79%
	B 年間経費 (除く収入)	978,334	1,431,000	1,348,759	137.86%	94.25%
	B / A	147.30	215.45	181.65	123.32%	84.31%
②光熱水費		131,499	142,000	129,319	98.34%	91.07%
③消耗品費		54,000	72,000	93,268	172.72%	129.54%
効率性指標の考え方等		A 施設総利用者数等＝申請における利用者数を集計して総利用者数とした。（占用以外の使用は自由なため、占用以外のトイレのみの利用等は含まない。） 目標値＝前年度実績を目標値として設定。 B 年間経費＝支出額（目標値は当初予算額）				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	利用者数は増減を繰り返しながら微増している
----------------	-----------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	光熱水費・消耗品費の軽減に向け、施設利用者へ節水・節電の呼びかけ等の対応を行う。		
H29 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B / A	191.11	年間経費÷利用者数目標値（7,425 人）
	②光熱水費	136,000	当初予算額
	③消耗品費	70,000	当初予算額

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値	5,374 人	6,011 人	6,783 人	7,275 人
	A 実績値	6,011 人	6,783 人	7,275 人	6,642 人
	B 実績値	936,432	973,486	1,505,577	978,334
	B/A	155.79	143.52	206.95	147.30
	対前年比	87.30%	112.84%	107.25%	91.30%
	目標達成率	79.66%	112.84%	107.25%	91.30%
②光熱水費	目標値	130,000	140,000	143,000	142,000
	実績値	118,522	138,516	142,257	131,499
	対前年比	85.44%	116.84%	102.70%	92.44%
	目標達成率	91.20%	98.94%	99.48%	92.60%
③消耗品費	目標値	87,000	78,000	79,000	72,000
	実績値	83,727	70,486	78,018	54,000
	対前年比	97.26%	84.19%	110.69%	69.21%
	目標達成率	96.24%	90.37%	98.76%	75.00%

平成 29 年度

施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園
----------	-------------

番号	25
----	----

4 その他の指標

	区 分	説 明	単位	H26 年度	H27 年度	H28 年度
受益者負担 の適正性	①有料部分の 年間経費	使用料等を徴収する部分の 年間経費	円	1,505,577	978,334	1,348,759
	②受益者負担 額	施設の本来の目的による使 用料等の年間総額	円	277,873	241,457	267,958
	③受益者負担 比率	②÷①	%	18.46%	24.68%	19.87%
	④補正受益者 負担額	減免者より正規の料金を徴 収したと仮定した場合の受 益者負担額	円	319,480	314,857	356,658
	⑤補正受益者 負担比率	④÷①	%	21.22%	32.18%	26.44%

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度(予算)
	人口（4月1日：人）		23,864	23,444	22,938	22,477
	人口 1 人あ たり（円/人）	運営経費（収入除く）	51	31	46	52
		年間総経費	104	82	97	99

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

利用者満足度調査

アンケート調査実施なし。ただし、予約受付時や使用料収受の際に意見聴取している。再利用率の高い施設で、使用者からは大きな不満の声は無い。

実施の有無	☐ 有 ☒ 無	調査の方法	アンケート	H 年度調査数	件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数	
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	1				
	2				
	1				
	2 □				
	1				
	2				
※今年度寄せられたクレーム等					
2 調査結果から読み取れること					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
※今後想定される維持管理事項				
平成 17～19 年度で公園整備事業が終了。当面のところ大規模な修繕計画は無い。				

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	市民の健康増進、レクリエーション活動の場として、また、憩いの場として今後も必要不可欠な施設である。 平成 17 年度から 3 ヶ年で公園整備事業を進めてきた経緯があり、現在のところ廃止・休止の可能性は低い。 敷地内の一部（17,854.82 m ² のうち 11,902.80 m ² ）は、平成 16 年 3 月に国有財産無償貸付を受けており、契約条項として用途の指定がある。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	単独の施設としては、施設の設置目的、採算性から現行の管理運営形態は妥当と考える。 市民サービス向上、さらなる施設の効率的活用を目指し、指定管理者制度の導入を検討したが、メリットが見込めず施設の実情にそぐわないと判断し、当面直営での管理を行いたい。
施設の管理運営と経費の妥当性	住民の健康増進、スポーツ普及、憩いの場の提供に対する経費として、施設の規模からすると妥当な額であると考ええる。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	憩いの場を提供することを目的とした公園施設と有料の運動施設という二つの性質を併せ持つ施設であり、平成 28 年度の受益者負担率は約 20%となっている。
その他の管理運営上の課題	施設内に管理棟が無いこと、また利用頻度の高い土、日、祝祭日に、窓口となる教育委員会が閉庁しているため、利便性には欠ける面があるが、使用者には、事前の使用説明で理解を得ている。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	南伊豆町農山村総合整備事業施設（差田グラウンド） 面積：10,000 m ² 設備：夜間照明、散水装置、駐車場 60 台 管理棟〔トイレ・ロッカー室（男女各 1 室・シャワー各 1 個） 「使用料金」 ○野球・サッカー・陸上競技等占用するもの 8:00～12:00（6,000 円）、12:00～17:00（6,000 円）、18:00～21:30（6,000 円） ○その他（占用しないもの） 8:00～12:00（3,000 円）、12:00～17:00（3,000 円）、18:00～21:30（3,000 円） ※南伊豆町民は半額。施設備え付けの器具を使用する場合、別に 500 円。

平成 28 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
吉佐美運動公園管理運営事業	吉佐美運動公園管理運営	利用者数の増加

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

施 設 の 概 要

1 施設名 (愛称名)	下田市立吉佐美運動公園		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係			
3 所在地	下田市吉佐美 1900 番地の 1		4 設置年月	昭和 49 年 1 月開設			
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ 人が輝くまちづくり		1 自ら学ぶ人づくり		3 スポーツ		
	基 本 目 標		市民がいつでも気軽にスポーツを楽しむことができるまちを目指します。				
	基本目標を実現 するための施策		項目 施設の有効活用		内容 利用者ニーズに対応 した施設整備		
6 設置目的	市民の健康の増進と体育の向上及びレクリエーションの振興を図り、かつ、市民の健全な憩いの場として活用する。						
7 設置根拠	下田市立吉佐美運動公園の設置及び管理に関する条例 (平成 15 年 10 月 3 日条例第 12 号)						
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 全体面積 17,853.83 m ² 運動広場 9,663.35 m ² 駐車場 50 台程度 トイレ男女障害者					
		運動公園 野球場レフト側 110 m、センター 80 m、ライト側 90 m					
	実 施 事 業 の 概 要	・昭和 49 年から、国有地を占用し「下田市立総合グラウンド」として整備し、以後、市内屋外体育施設の中核をなす役割を担ってきた。 ・平成 15 年度に国有地の 1／3 を払い下げ、2／3 を無償貸与という契約を締結し、その条件として平成 20 年 3 月 11 日を期限に運動公園の整備を進めてきた。(整備事業概要－トイレ兼器具庫改築、防球ネット設置、駐車場整備) ・平成 16 年度から、名称を「下田市立吉佐美運動公園」と改め、体育施設と公園施設の性質を併せ持つ社会教育施設として活用を図っている。					
		料 金 区 分					
	主 な 料 金	運動広場使用料					
		分	利用時間区		午前	午後	1 日
			利用者区分		8:30～12:30	12:30～17:00	8:30～17:00
		一般	市 内	1,440 円	1,640 円	3,080 円	
			市 外	2,880 円	3,280 円	6,160 円	
		高校生以下	市 内	720 円	820 円	1,540 円	
			市 外	1,440 円	1,640 円	3,080 円	
	料 金 体 系	減 免 内 容 (使用料の減免) 第 9 条 市長は、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。 2 前項に規定する使用料の減免は、次に定めるとおりとする。 (1) 下田市が主催し、又は委託する事業で使用するとき。 全額免除 (2) 下田市内の保育所、幼稚園又は小中学校が、園児、児童又は生徒の保育若しくは教育のために使用するとき。 全額免除 (3) 官公署、公益法人又は報道機関が、公益事業のため入場料を徴収しないで使用するとき。 全額免除 (4) 前各号に定めるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。 市長が定める額					
利用料金制度		☐ 有 ☒ 無					
施 設 運 営 方 法	☐ 直接運営						
	☐ 指定管理者制度 →		指定管理者				
	☒ 一部委託 →		委託内容	清掃管理			

平成 29 年度	施設名（愛称名）	下田市立吉佐美運動公園	番号	25
----------	----------	-------------	----	----

	直接従事職員	下田市職員数 0.033 人工 委託団体職員数 エルダーの会					
9 市 内 の 類似施設	下田市所有	敷根公園、学校屋外体育施設					
	民間所有	なし					
10 取得費等 の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 28 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1 円 ・ 新設翌年度 から償却 ・ 耐用年数 50 年 市債は防球ネット、 駐車場等整備に 係るものを含む。		
	土地取得費	57,700,000	土地残高				
	建物取得費	21,067,200	建物減価償却後残高	16,432,427			
	財源内訳						
	国・県支出金						
	市債	26,100,000	市債残高	11,080,216			
	一般財源						
	寄附金等						
	物品(* 万円以上)		物品減価償却後残高				
11 年間経費 等推移 (単位：円)	区 分		H26 年度決算	H27 年度決算	H28 年度決算	H29 年度予算	
	収入	吉佐美運動公園使用料	277,873	241,457	267,958	251,000	
	収 入 合 計		277,873	241,457	267,958	251,000	
	支出	11 節 需用費	266,939	238,026	282,332	281,000	
		消耗品費	78,018	54,000	93,268	70,000	
		燃料費	11,284	14,889	12,745	25,000	
		印刷製本費	10,000	0	9,946	10,000	
		光熱水費	142,257	131,499	129,319	136,000	
		修繕料	25,380	37,638	37,054	40,000	
		12 節 役務費	81,159	84,748	88,126	90,000	
		13 節 委託料	650,959	655,560	978,301	1,048,000	
		18 節 備品購入費	506,520	0	0	0	
		支出合計		1,505,577	978,334	1,348,759	1,419,000
	減価償却費		421,344	421,344	421,343	421,343	
	市債利子		334,551	293,842	194,877	153,469	
	職員人件費		227,633	229,096	217,518	226,453	
	下田市負担年間総経費		2,489,105	1,922,611	2,182,497	2,220,265	
	備考	○人件費は、1/30 人工として職員人件費平均から算出したもの					
12 施設利用状 況等の推移	利用 状況	利用年度		H26 年度決算	H27 年度決算	H28 年度決算	H29 年度予算
		利用 者数	市 内	5,856 人	6,484 人	7,023 人	7,023 人
			市 外	1,419 人	158 人	402 人	402 人
			合 計	7,275 人	6,642 人	7,425 人	7,425 人
	参考：利用単位当 たり市負担額		343.75 円/人	289.46 円/人	299.03 円/人	299.03 円/人	
	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数						
	休館日	12 月 29 日から 1 月 3 日まで					
	使用 時間	午前 8 時 30 分から午後 5 時まで					